

新化 *Let's Fight Together!* 進路通信第9号

中間考査が終わりました。師走です。

朝、玄関を出たときに息が白いのを初めて意識したのは11月9日でした。皆既月食の翌朝のことです。それから3週間あまり、季節は冬になりました。

3年生のみなさん、大学入学共通テストまで43日です。本校ではこのテストを高校の勉強の集大成と位置づけて、普通科では進学以外の人にも、共通テストを受験しない人にも、同じように授業を展開しています。常に自己ベストを目指して学生の本分である勉強を続けてください。過去の先輩たちも最後までしっかり取り組んでいました。「武義高校生らしさ」を感じる期間でもあります。我々も力を入れて最後まで支援していきます。商情科でも検定に向けた取り組みがあります。胸を張って卒業できるように、気を緩めることなく勉強を続けてください。

共通テストの受験票はもうすぐ届くはずですよ。受験会場は受験票に記載されています。

2年生のみなさん、そわそわしていませんか。考査が終わって一息、というところかもしれませんが、実はここから4月までの期間はとても大事な期間なのです。部活動をしている人にとってはインターハイをはじめとする総決算までの最後の詰めの期間です。学業では苦手科目を克服したり、評定をあげるためにじっくり取り組んだりできる最後の機会です。3年生になると全員が目の色を変えてがんばります。今だからできること、がんばれること、があるはずですよ。あとになって「あのときやっておけばよかった」と思う人たちの「あのとき」が2年生の冬から春なのです。

1年生のみなさん、文理選択が終わって進む方向が少し見えてきましたか。視野を広げ、興味を持ったことについて深め、目的意識を強く持つようになれるといいですね。これらのことは一度にできるわけではありません。少しずつです。入学して8ヶ月、「早かったなあ」と思っている人、これからはもっと早くなりますよ。まずは学校の勉強をしっかりきちんとやりながら、いろいろなことに貪欲になってください。

《当面の進路関係行事》

- 12 / 2 (金) 3年生前期特編授業開始
- 6 (火) 第1回志望校検討会議
- 8 (木) 2年生ビ情科企業見学
- 16 (金) ~ 23 (金) 保護者懇談会 午前授業 (5分短)
- 16 (金) 進路内定者指導 献血
- 19 (月) 就職内定者セミナー
- 23 (金) 終業集会 大掃除 午前2限授業 (5分短) コース登録完了
- 26 (月)、27 (火) 3年生共通テストシミュレーション
- 1 / 6 (金) 始業日 課題テスト
- 13 (金) 14 (土) 2年生ベネッセ学力テスト
- 14 (土) 1年生ベネッセ学力テスト
- 14 (土) 15 (日) 大学入学共通テスト
- 16 (月) 自己採点 3年生後期特編授業開始

《雑感》

1978年、中学3年生の時、ワールドカップサッカーアルゼンチン大会の生中継を夜中に見た。決勝戦のすさまじいまでの盛り上がりの前にアナウンサーは興奮していた。「これはすごいですねえ。日本でこの大会はできませんか。」と解説者に聞いた。解説の岡野俊一郎は「できません。なぜなら3万人以上収容できる芝のグラウンドが5面（だったと思う）以上必要だからです。」と答えた。アナウンサーは尋ねた。「日本には何面あるんですか?」「国立競技場ただ一つです。」

それがサッカーにおける日本の現実だった。当時ワールドカップの出場枠はアジア・オセアニアでひとつだけ。アルゼンチン大会ではイランが出ていたがあえなく負けた。

私は中学でサッカーを始めて、県大会に行った。地区内でサッカー部があったのは私のいた中学だけだったからだ。だから中学で補欠だった私も高校ではレギュラーになれた。大学ではベンチメンバーだったがインカレにも行けた。北信越で一校の出場枠があったという幸運があった。

日本がワールドカップに出る、ワールドカップが日本で開催される、そんなことあるわけない。

Jリーグができて、サッカーが脚光を浴び、代表が力をつけ始めた。だから、「ドーハの悲劇」は本当にショックで、その後はサッカーを見ようと思わなくなった。見たくなかった。

日韓大会の感動を忘れることはない。私は決勝トーナメントの日本対トルコ戦のチケットを得たのだ。雨の宮城スタジアム。私が初めてスタンドで直接サッカー観戦をしたのがこの試合だった。以来、サッカーを見にスタジアムに行くようになり、今では応援するチームもできた。

日本のサッカーは強くなった。ドイツに逆転勝ちをするほどに。サッカーファンも増えた。

ただできれば、商業主義にまみれたり、外国の真似をしたりせず、「ジャパンモデル」を追求してほしい。地域密着型を掲げ、スポーツを文化として根付かせようとする日本のJリーグを、私はスポーツファンとして応援しているし、代表チームもその延長上にあってほしいと思っている。「その時だけのショー」としてスポーツがあるのではないはずだ。

ワールドカップで日本が優勝する、そんなことあるわけない、といえるだろうか。

日本にスポーツ文化が根付き、世界から賞賛される、そんなことできない、といえるだろうか。

You may say I'm a dreamer, but I'm not the only one.

《おまけ》

- 「3より大きいすべての偶数は、2つの素数の和（異なる2つとは限らない）で表すことができる。」ということがまだ証明されていない。
- どの分野にもAI技術が進出している。サッカーにおけるVARもこの大会後に様々な議論がなされるだろう。シュートミスは頭を抱えればすむが、ジャッジミスは許されない。でもそれは本当かな。とてつもなく難しい話だ。テニス、バレーボール、野球とは性質が違う気がする。今大会に「ソクハンダン」という名のレフェリーがいて、思わずうなずいてしまった。
- 学校の1年は3月までだが、西暦の1年は今月で終わる。2022年はどんな年だったのだろう。ワールドカップを見ているとコロナはどこに行ったんだろう、と思ってしまう。カタール大会はいいことばかりではない。世界を見る目の一助としたい。